

玉川大学・玉川学園学友会 2024 フレンドシップコンサート



ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団

2024.10.19(土) 14:00 (開場 13:30)

会場

玉川大学 University Concert Hall 2016・MARBLE

玉川学園前駅北口下車 徒歩 10 分

鑑賞券

2,000 円(全席指定) ※本学在学生無料(要申込)

演奏曲目

- ・ベートーヴェン
- ・クララ・シューマン
- ・ペトルス・ヴァスキス
- ・ガスパル・カサド
- ・フーゴ・ヴォルフ
- ・タンゴメドレー
- ・ヨハン・シュトラウスⅡ世

ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 作品1-1
ピアノとヴァイオリンのための3つのロマンスより 作品22-3
ピアノ作品より”White Scenery”ー白の風景ー
レキエブロスー親愛なる言葉ー(チェロ、ピアノ)
歌曲作品より「イタリア風セレナーデ」(ピアノ三重奏)
(編曲：高橋幸代)
美しき青きドナウ

※演奏者の都合により曲目を変更する場合がございます。

9月5日(木) 9:00 より受付開始

お申込みはこちら

お問合せ

玉川大学・玉川学園学友会事務局

TEL: 042-739-8960 (9:00 ~ 16:00 土日祝日を除く)

Mail: gakuyu_friendship@tamagawa.ac.jp



*お席は指定できません

ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団

HUGO WOLF TRIO WIEN

ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団は、2007年1月にウィーン・フィルの前コンサートマスター、ダニエル・ゲーデ氏により結成されたピアノ三重奏団です。2008年から行われた日本ツアーでは、多くのファンを獲得しました。2012年にはチェロ奏者の巨匠グスタフ・リヴィニウス氏が参加、2016年にはピアニストにソリストとしても活躍している名手オリヴァー・トレンドウル氏を迎え、鮮烈な感動を与えました。また、2019年の再来日では圧倒的な名演を繰り広げました。今回も最高のアンサンブルにご期待ください。



ピアノ

オリヴァー・トレンドウル (Oliver Friendl)

1970年に南ドイツ、マールズドルフで生まれる。ゲアハルト・オッピッツやオレグ・マイセンベルク等の薫陶を受け、幼少時より国内外で多くのコンクールで多くの受賞歴を数える。トレンドウルはソリストとして古典及びロマン派から現代曲まで網羅した幅広いレパートリーを持ち、欧米を中心に数多くのリサイタルを行うと同時に、ミュンヘン交響楽団、バンベルク交響楽団、北ドイツ放送交響楽団ほか、著名オーケストラと共演し成功をおさめ、その足跡はさらに南北アメリカ、南アフリカ、ロシア、中国、日本等にまで及んでいる。また室内楽の演奏家としても高名であり多くの名手と共演している。録音にも意欲的ですでに70枚以上のCDをリリースしている。

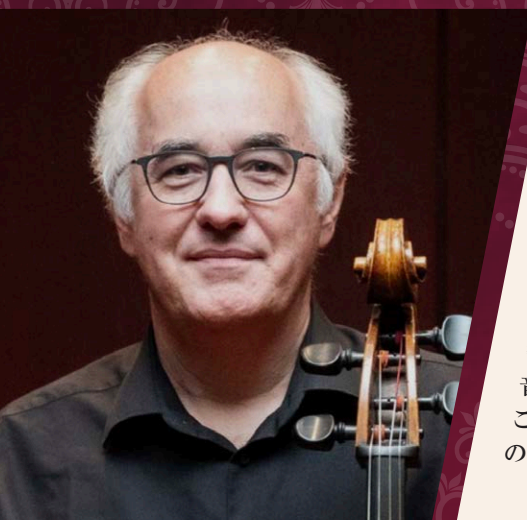


ヴァイオリン

ダニエル・ゲーデ (Prof. Daniel Gaede)

前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター
前読売日本交響楽団コンサートマスター / ベルリン・バロック・ゾリステン音楽監督

1966年にドイツ、ハンブルクに生まれる。6才よりヴァイオリンを始め1983年ドイツ国内コンクール1等賞及びロンドンのカール・フレッシュ国際コンクール優勝。1986年にはクラウディオ・アバド主宰のEUユースオーケストラのコンサートマスターに就任し、世界的な演奏活動を展開し1992年にはカーネギーホールにデビューした。ソリストとしてウィーン・フィルやフィルハーモニア管弦楽団を初めとする著名オーケストラと共演する。1991年よりベルリン芸術大学やニュルンベルク音楽大学で教鞭をとり、1994年から2000年までウィーン・フィルハーモニー管弦楽団及びウィーン国立歌劇場管弦楽団、2013年から3年間読売日本交響楽団コンサートマスターの要職に就く他、ベルリン・フィルの首席奏者で構成されたベルリン・バロック・ゾリステンの音楽監督を務めた。また2011年より東北の被災地を毎年訪問し、ボランティア演奏会を行っている。2018年にはNHK制作「奇跡のレッスン」に出演。



チェロ

グスタフ・リヴィニウス (Prof. Gustav Rivinius)

1990年チャイコフスキー国際コンクール優勝・解釈賞受賞
チャイコフスキー国際コンクール・チェロ部門審査員

1965年にドイツ、ピュットリンゲンで生まれる。ドイツ唯一のチャイコフスキー国際コンクール優勝者であり、すでにチェロ独奏者としての地位を世界的に確立し、バイエルン放送交響楽団、ライプツヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団等の著名オーケストラや、ロリン・マゼール、ヴァレリー・ゲルギエフ、クリストフ・エッシェンバッハ、ヴァツラフ・ノイマン、ホルスト・シュタイン等の数々の巨匠たち及び有名な音楽家たちとの共演を続けている。また、HFMザールブリュッケン音楽大学教授であり同時にSchleswig-Holstein音楽祭のマスタークラスを受け持っている。これまでに多くの国際コンクールの審査員を務め、2011年よりチャイコフスキー国際コンクールの審査員に選出された。